

令和5年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査

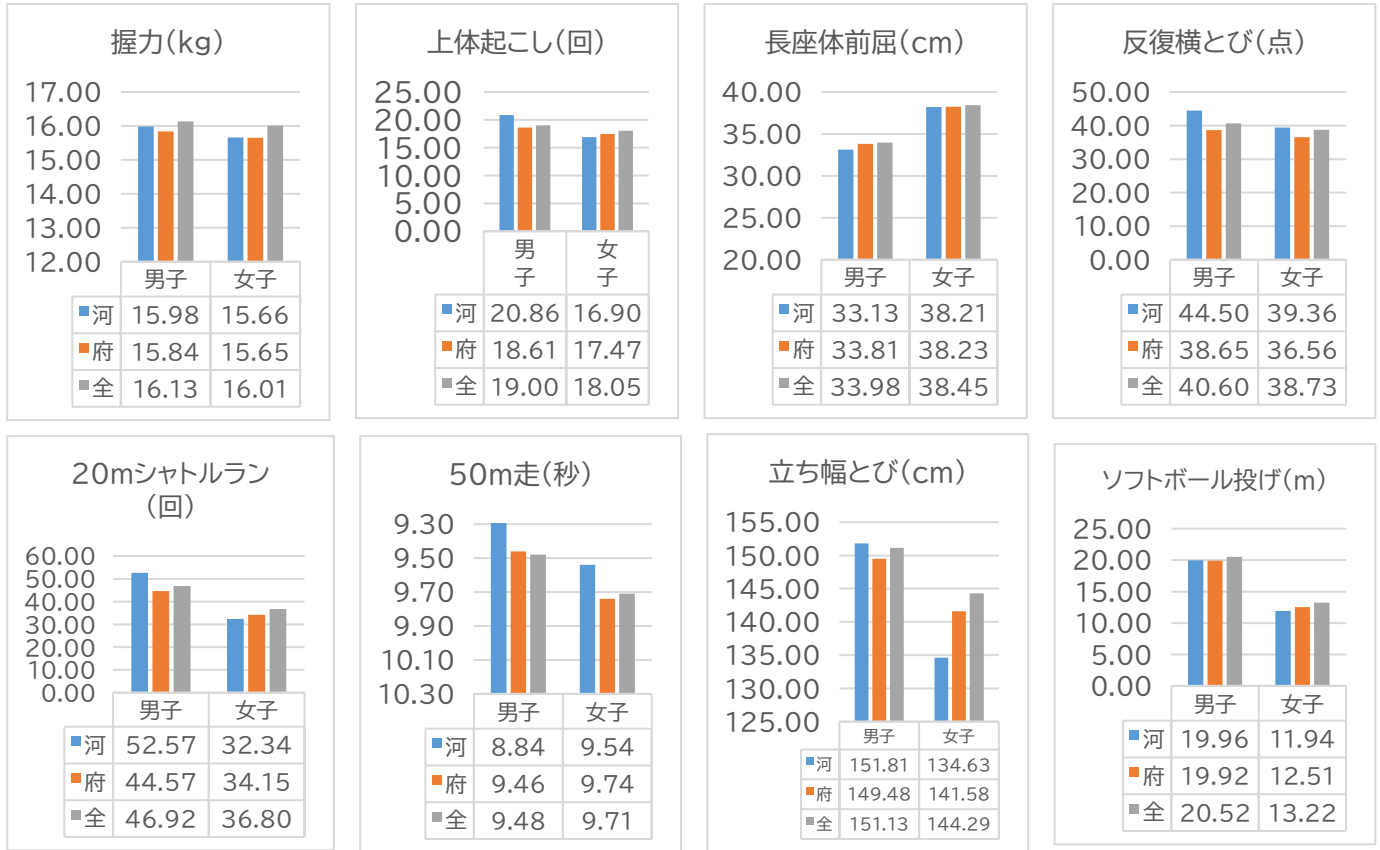
～ 河南町立 小・中学校の結果の概要 ～

この調査の目的は、全国小学5年生、中学2年生の児童生徒の体力・運動能力の状況を把握し、課題の検証を通して改善に生かすためのものです。

1. 調査結果の取り扱いについて

- (1) この調査は、序列化や競争を目的とするものではありません。
- (2) この調査で測定できる体力・運動能力は、特定の一部であり、学校の教育活動の一側面です。

令和5年度 全国体力・運動能力調査 小学校平均値



2. 小・中学校の調査結果の概要

【体力・運動能力に関して】

(1) 小学校

河南町の児童の体力・運動能力は、男子では、上体起こし(筋パワー・筋持久力)、反復横とび(敏捷性)、20mシャトルラン(全身持久力)、50m走(疾走能力)、立ち幅とび(筋パワー・跳躍能力)が優れています。女子では、反復横とび(敏捷性)、50m走(疾走能力)が優れています。一方、男子・女子ともに、長座体前屈(柔軟性)、ソフトボール投げ(巧緻性・投球能力)に課題が見られました。課題に応じた運動に取り組んでいきます。

(2) 中学校(中学校は、町内で1校のため、数値の公表を行っておりません)

河南町立中学校の生徒の体力・運動能力は、男子において、長座体前屈や反復横跳びで全国平均を上回りましたが、それ以外は全国平均を下回る結果となりました。男女ともに、特に課題と考えられる筋パワー・筋持久力や巧緻性・投球能力等の向上を図る運動に取り組んでいきます。

【運動習慣に関して】

小学校において、「体育の授業の最後に、その授業で学習したことを振り返る活動があることで『できたり、わかったり』することがありますか。」に対する肯定的回答の割合は全国平均を上回りました。中学校において、「運動やスポーツをすることは好きですか。」に対する肯定的回答の割合は府平均を上回りました。

3. 課題解決のために

- ・子どもたちの体力・運動能力が高まる魅力ある授業に取り組めます。
- ・学校全体で、子どもたちの体力向上に向けての取組みを計画的に行い、成果を検証していきます。
- ・日々の教育活動にあたり、今後とも保護者、地域の皆様のご理解・ご協力をいただきながら、取り組んでまいります。